

小児 AML 患者に対する HLA ハプロタイプ一致ドナーからの 移植の治療成績に関する研究

1. 研究の対象

同種造血幹細胞を 1991 年から 2018 年 12 月に受けられた方で受けたときに 15 歳以下であって日本造血細胞移植学会データベース (TRUMP) に登録されされた方

2. 研究の概要

研究期間: 所属機関の長の研究実施許可日～2025 年 12 月 31 日

研究目的: ドナーのいない小児 AML 患者さんに対し、HLA ハプロタイプ一致ドナーからの移植の安全性と有効性を調べ、HLA ハプロタイプ一致ドナーの可能性をあきらかにします。また HLA ハプロタイプ一致ドナーからの移植では、どのような移植方法がよいのか、を調べます。

研究方法: 移植における様々な合併症の発生や有効性を HLA ハプロタイプ一致ドナーからの移植を受けた方と HLA 一致ドナーや臍帯血ドナーから移植を受けた方の臨床データを TRUMP データを用いて後方視的に統計学的解析を行い比較します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

日本造血細胞移植学会データベースに登録されているデータを用います。

用いる情報としては、生存期間、GVHD の発症の有無、発症後の予後など、このほか、臨床成績に影響を与える予後予測因子として年齢や移植源、移植時の合併症の有無などが含まれます。

4. 研究組織

主たる研究機関及び研究代表者

大阪国際がんセンター小児科 橋井佳子

共同研究機関及び研究責任者

京都市立病院機構 京都市立病院 小児科 石田 宏之

国立成育医療研究センター 小児がんセンター 富澤 大輔

滋賀医科大学附属病院 小児科 多賀 崇

鹿児島大学 小児科 岡本 康裕

既存試料・情報の提供のみを行う機関

日本造血細胞移植データセンター 熱田由子

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪国際がんセンター

住所：〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

研究責任者：大阪国際がんセンター 小児科 橋井佳子

-----以上